

第二十二回

最先端医療イノベーション

定例セミナー

Center of Medical Innovation and Translational Research

「パーキンソン病原因遺伝子とミトコンドリア代謝」

豊福 利彦 免疫再生制御学共同研究講座 特任教授

「糖鎖修飾改変Tリンパ球による癌免疫細胞療法」

笹渡 繁巳 (株)メディネット先端医科学研究所 所長代理

要旨：本講座では移植細胞及び免疫細胞の品質管理技術の確立を目指して研究を行ってきた。特にエネルギー代謝は細胞の機能、生存に重要である。さらに免疫制御技術の研究から、新たに糖鎖修飾改変による免疫細胞の品質制御法を見出した。本セミナーではそれぞれの基礎研究を紹介するとともに今後の臨床応用へ可能性について紹介する。

座長：豊福 利彦 免疫再生制御学共同研究講座 特任教授



2018.12.19 (水)
18:00~19:00

於 最先端医療イノベーションセンター棟
1F マルチメディアホール



お問い合わせ先
最先端医療イノベーションセンター事務室
06-6210-8201
i-sentaninobe@office.osaka-u.ac.jp